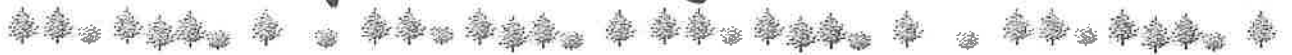


杉の子

No. 5
文責：校長十和田市東三番町36-1
TEL 23-7178
特別支援教育センター
TEL 23-9553

気持ちを落ち着けて すごす夏休み

校長 江 渡 準 悦

72日間の第一学期を、本日終了いたしました。新型コロナウイルス感染症への対応が続く中、こうして学期末を迎えることができましたのは、ひとえに保護者の皆様、地域の皆様のお力添えのおかげと、心より感謝いたします。お子様の学校での様子につきましては、通信票や夏期休業中の個人面談で詳しくお確かめいただければと思います。

さて、ある日の朝のことです。いつもより少し早く出勤した日に、こんな場面に出くわしました。車で東側の校門のところ差し掛かった時、その門の辺りでお婆さんが、腰をかがめて地面から何かを拾われていました。

駐車場に車を止め降りると、先ほどの方が、今度は西側の校門の辺りで腰をかがめて、何かを拾われていました。

「どうなさいましたか？失くしものですか？」と声を掛けたところ、予想とは違う答えが返ってきました。

「ゴミを拾っています。」

エッ！ゴミなどないのに。私はそのお婆さんから少ししか離れていませんでしたから、ゴミなど落ちていないのは分かりました。そのお婆さんは続けてこう話されました。

「ゴミを踏むのは嫌だからねえ。」

そばに寄ってみると、なるほどお菓子の包み紙の切れ端が落ちていました。

誰が捨てたか分からないゴミ、どこから飛んできたのか分からないゴミ。でも、落ちていることに気付いているのに足で踏んでしまったら、「自分でゴミを捨てたのといっしょだよ。」と、言われたように聞こえました。

ゴミを拾う行為は、だいたいは、「落ちていることに気付く」⇒「拾わなければ」と、**気持ちが動く**⇒「拾ってゴミ箱へ捨てる」といった順序になると思いますが、拾う人と拾わない人の差は、どこにあるのでしょうか。

現在、アメリカの大リーグで活躍している大谷翔平選手は、グラウンドに落ちているゴミを進んで拾うようにしているのだそうです。それを、彼はこう表現しています。

「人が捨てた“運”を拾っている」

ゴミを拾うのは小さな行為ですが、「気持ちが動く」ときは、**気持ちが落ち着いている**ときだと思います。ですから、逆の考え方をすれば、そのゴミを拾うという行為を意図的に行うことで、『心を落ち着かせる』『平常心を保つ』『冷静になる』が、身に付いてくるのではないかと思います。ゴミを拾う行為は、大谷選手にとっては、自分の平常心を保ち、冷静にプレーをするためのキーアクションになっているのでしょね。

“ゴミを拾う”という行為から、一つ目の例(お婆さん)では「自分を律する」ということ。二つ目の例(大谷選手)では「自分の気持ちをコントロールする」ことに

ついて考えてみましたが、明日からの夏休み、このような事例と同じようなことが身近にないか、お子さんと話し合われて、実践させてみてはいかがでしょうか。

きっと、今まで気付かなかったことに気付くようになり、見える世界が広がってくると思います。

「1学期に頑張ったことと 夏休み/2学期に挑戦したいこと」

7月21日(水)終業式の後、「児童代表のお話」がありました。代表児童からは、「1学期の振り返りや2学期の目標など」について、ご覧の内容(概要)が発表されました。

代表の児童は、どの子もしっかりとした口調で、自分自身の感想や目標を発表することができていました。



6年 []

1学期、委員会活動では放送副委員長として、委員長をサポートしたり、聞きやすい放送を心掛けました。

体育フェスティバルでは、緊張しながらも、精一杯の気持ちを込めて踊りました。

2学期は特に、大イベントの修学旅行で、岩手県のことについてしっかり学び、友達との友情を深めたいです。

5年 []

1学期のマラソンの記録がよくなってきたので、もっと速く走れるようになりたいです。

字はていねいに、そして、誰よりも漢字を書けるようになりたいです。

夏休みは手伝いをいっぱいして、母を楽にさせてあげたいです。



1年 []
毎日学校に来るのが楽しくて、今日は何をするのかなあと考えながら来ました。学校に着くと、1組だけでなく、全部の教室の電気を付けました。困ったときは皆で助け合ってくださいました。

2学期は、姿勢に気を付けたいです。



2年 []

私は、参観日のときに発表したら、お母さんにほめてもらってとても嬉しかったです。いろいろな勉強で発表できる「発表名人」になりたいです。宿題係の仕事も頑張りました。

2学期はいろいろなことに「挑戦」したいです。



3年 []

1学期、縄跳びではサイドクロス跳びができるようになりました。漢字の勉強では「はね・はらい」に気を付けたので、50問テストで百点を取ることができました。

2学期は特に、二重跳びを5回跳べるように練習を頑張ります。



4年 []

1学期は、算数では苦手な文章問題を解けるように頑張りました。国語では会話文に気を付けて練習したら、毎回「金シール」をもらうことができました。副学級長としても頑張りました。

夏休みは、家の手伝いをたくさんします。



ヒヤリ・ハット！ 夏休みの過ごし方に気を付けて！

「ヒヤリ・ハット」という言葉をご存じでしょうか。日常の活動の中で、「ヒヤリ」としたり「ハッ」とした経験のことを指し、「ヒヤリ」としたり「ハッ」とした行為や状態が見過ごされたり、気付かずに繰り返されたりしたときに、何らかの大きな事故につながる恐れのあるものです。

本校では、入院するほどの怪我や事故はありませんでしたが、1学期間だけで、骨折やこれに類似した怪我が11件ありました。注意をしても怪我をしてしまったのがほとんどでしたが、骨折などの怪我が、R1年度は年間で12件、R2年度は年間で18件だったことから考えると、今学期の状況は大変心配される状況です。

明日から夏休みとなりますが、夏休み中に「ヒヤリ」としたり「ハッ」としたといった事がありましたら、ご家庭で親御さんがしっかりと聞き取って、「どうしたから『ヒヤリ』・『ハッ』としたのか」、「次は、どうしたら大きな事故につながらないようにできるのか」を、話し合ってほしいと思います。健康で安全な夏休みを、どうぞよろしくお祈りします。